教科名	理科	科目名	科学と人間生活	単位数	２単位
学年	第1学年		男子　７　名　　女子　６　名　　計　１３　名		
教科担任氏名	横野　浩美		使用教科書	新科学と人間生活（数研出版）	
科目の目標	自然と人間生活とのかかわり及び科学技術が人間生活に果たしてきた役割について、身近な事物・現象に関する観察、実験などを通して理解させ、科学的な見方や考え方を養うとともに、科学に対する興味・関心を高める。				

評価の観点	趣　　旨	配　分
関心・意欲・態度	自然科学や科学技術に関心を持ち、意欲的に探求しようとするとともに、科学的な見方や考え方を身に付けている。	３０　％
思考・判断・表現	科学の各分野における具体的な概念や原理・法則・特徴・現象の中に問題を見いだし、探求する過程を通して、事象を科学的に考察し､導き出した考えを的確に表現している。	２０　％
観察・実験の技能	観察や実験などを行い、基本操作を習得するとともに、それらの過程や結果を的確に記録、整理し、自然の事物・現象を科学的に探求する技能を身に付けている。	２０　％
知識・理解	科学の各分野（物理・化学・生物・地学）について、具体的な概念や原理・法則・特徴・現象を理解し、知識を身に付けている。	３０　％

月	時間数	学　習　内　容	関・意・態	思・判	観・実	知・理	評価方法
４月	１	授業オリエンテーション	○				観察
		序編　科学技術の発展					
		「見る」技術の広がり					
	１	①視覚の世界	○				観察
	１	②見えないものを見る技術	○				観察
	１	③視覚化の発展	○				観察
５月		第１編　物質の科学					観察
		第１章　金属・プラスチックとその再利用	○				観察
	５	①金属	○				観察・実験・
	５	②プラスチック	○	○	○	○	レポート
６月	３	③資源の再利用	○				観察
６月	１	前期中間考査		○		○	考査素点

		第２編　生命の科学					
		第１章　生物と光					
７月	４	①植物と光	○				観察
	３	②ヒトの視覚と光	○	○	○	○	観察・実験・
８月	３	③動物の行動と光	○				観察
	３	④ヒトの健康と光	○				観察
		第２章　微生物とその利用					
	２	①さまざまな微生物	○				観察
	２	②微生物と人間生活	○				観察
９月	１	前期末考査		○		○	考査素点
		第３編　熱や光の科学					
		第１章　熱の性質とその利用					
９月	３	①熱と温度	○				観察
	４	②熱と仕事	○				観察
10 月	４	③エネルギーとその移り変わり	○	○	○	○	観察・実験・レポート
		第２章　光の性質とその利用					
11 月	２	①光とは何か	○				観察
	３	⑤電磁波の性質と利用	○				観察
11 月	１	後期中間考査		○		○	考査素点
		第４編　地球や宇宙の科学					
		第２章　太陽系における地球					
11 月	３	①天体と地球の運動	○				観察
12 月	４	②太陽系の天体とその広がり	○	○	○	○	観察・実験・
１月							レポート
２月	４	③太陽と地球	○				観察
２月	１	学年末考査		○		○	考査素点
		終編　これからの科学と人間生活					
３月	５	①科学が人間生活に与える影響	○	○		○	観察